

平成 24 年度 第 2 回 JCVS 理事会 議事録

開催日時：平成 24 年 9 月 5 日（水）13 時より 15 時 20 分

開催場所：東大 VMC4 階セミナー室

出席者：大橋、泉澤、丸尾、望月、相川、廉澤、宮原、中市、兼島、原、小林

欠席者：佐々木、伊藤

◎理事会構成員 13 名中 11 名の出席（3 分の 2 以上）を得て、本理事会は成立した。

▶議事

1. 新役員リスト（資料 1）

丸尾副会長より資料 1 について説明があり、了承された。

2. 前年度理事会からの申し送り事項

前年度理事会からの申し送り事項（下記）について、各担当者から説明があり、必要に応じて今年度検討していくことになった。

- ・ 諸報告書の締め切り期限と試験日
- ・ 研修終了の要件である英文論文 2 編
- ・ 試験問題の集積方法
- ・ 別枠受験資格認定制度の延長
- ・ 申請書類の電子化

3. 今期の目標など

本外科専門医のレベルは欧米の専門医のそれに引けを取らないことを目標とすること、レジデントの人数が年度を経過する毎に減っていることへの対策、アジアでの外科専門医制度の動向に配慮すること、などが話題となった。

4. 役割分担と引き継ぎ

- ・ 三役の役割分担：後日役割分担を決めることになった。
- ・ 資格審査委員会の引き継ぎ：各種申請・報告書等の電子化の促進、平成 24 年度からの会員更新制度発足に伴う報告手続の整備（5 年間の実績報告）、研修施設・研修プログラムの 5 年毎の再認定手続の整備（早くて平成 26 年度から）、審査内容による対応の工夫（事務的対応で良いもの、委員会で議論を要するもの等に分ける）および分担して効率化、業務内容と年間スケジュールの作成をする。

- ・ 試験委員会の引き継ぎ：宮原委員長より平成 25 年度専門医試験に向けた予定、試験問題作成について資料に基づき説明があった。試験日は 2013 年 5 月 24 日～26 日とする。問題作成の依頼、試験の実施要領の確認と小冊子の掲載、試験場所は議論の結果東京大学を候補として検討、試験に際しては試験実施委員を別に指名すべき等の意見があった。
- ・ 財務：会費徴収にあたり、麻酔外科学会とは通帳は別にして、通帳の代表者は望月先生とする。平成 24 年度の会費を徴収する。
- ・ 広報：ACVS および ECVS とリンクを貼る。その他ホームページの充実に向けた取り組みを行う。
- ・ レジデントフォーラムの担当：今後も継続する。担当者は廉澤資格審査委員長が理事以外の会員の中から指名する。

5. 実施事項

- ・ 平成 25 年度版小冊子作成：10 月中旬までにホームページに掲載する（取りまとめ担当は丸尾）。
- ・ 研修施設、研修プログラムの再認定（5 年毎、平成 21 年度～）：資格審査委員会が担当し、平成 24 年度に通知、平成 25 年度に申請を受付、平成 26 年度より再認定により実施される。
- ・ 会費の納入手続：平成 24 年度から徴収する。
- ・ 会員の更新手続：資格審査委員会の方で、具体的手続について検討する。
- ・ 外科テキスト作成：佐々木先生の指示のもとに、本協会が全面的に支援する。

6. その他

- ・ 規約改正：理事会の成立要件である 2/3（9 名）以上を明記する（下記）。次回の理事会に諮る。
 - 理事会は理事と監事をもって構成する。
 - 理事会は 3 分の 2 の出席によって成立する。
- ・ アジア獣医外科学会：佐々木先生の案内を周知する。
- ・ その他：研修プログラムの内容やレジデントの受験資格の見直しをすべきとの意見があった。

以上

（文責 丸尾）